

マイコン煎じ器3

取扱説明書
保証書付

HMJ3-1000

お買上げ誠にありがとうございます。
正しくお使いいただくためご使用前に
この取扱説明書を必ずお読みください。
また、本書は保証書が付属しております
のでお読みになりましたら大切に保管し
てください。

本製品の耐熱ガラスポットは直火にかけられません

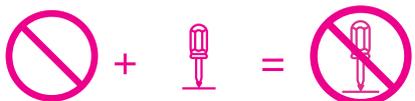


目次	ページ
ご使用のまえに	1
安全上のご注意	2~5
各部の名称	6
ご使用方法	7~11
お手入れのしかた	12~13
故障かな?と思ったら	
仕様	14
アフターサービスについて	
保証書	15

ご使用のまえに

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を下欄のような警告マークで表示しています。このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や、損害の大きさや、切迫の程度で明示するためのものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

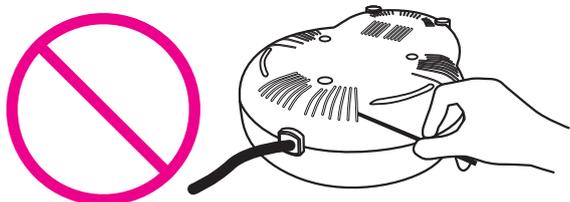
警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例.  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の例では感電注意）が描かれています。
例.  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容（左図の例では分解禁止）が描かれています。
例.  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

安全上のご注意

●感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

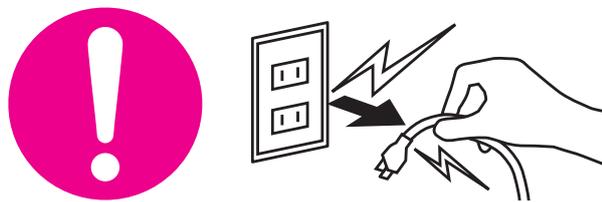
⚠️ 危険

穴やすき間にピンや針金などの金属物や燃えやすいものを入れないでください。
感電や火災の原因となります。



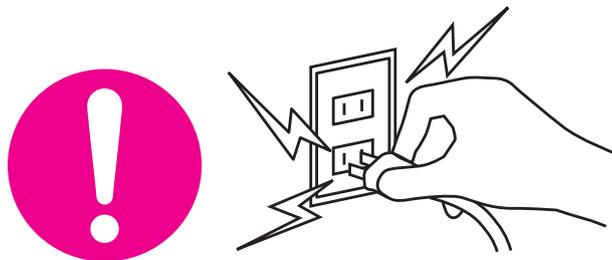
⚠️ 危険

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の原因となります。



⚠️ 危険

交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



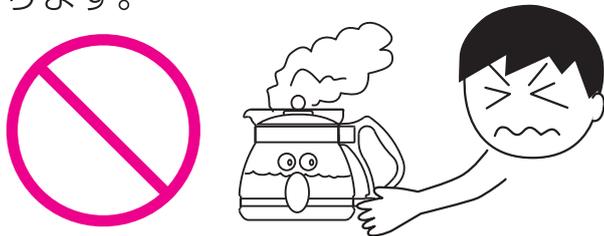
⚠️ 警告

定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



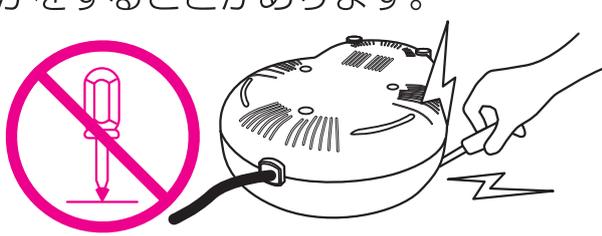
⚠️ 警告

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。やけど・感電・けがをする恐れがあります。



⚠️ 警告

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをする可能性があります。



安全上のご注意

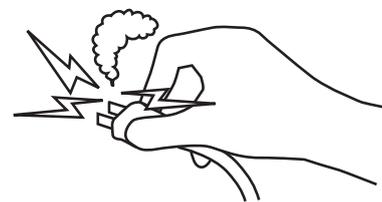
警告

ヒーター本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



警告

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



警告

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



のせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

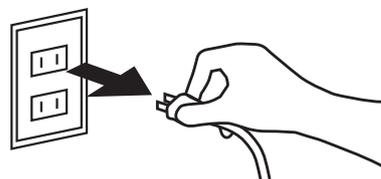
警告

使用中や使用直後は、熱板やその周囲、ガラスボールなどの高温になっている部分に触れないでください。やけどの恐れがあります。



注意

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



注意

不安定な場所や、熱に弱いもの（ビニール製のテーブルクロスなど）の上、長時間直射日光が当たる場所や、ペットなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因になります。



安全上のご注意

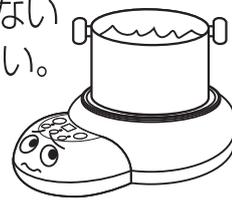
⚠️ 注意

耐熱ガラスポットをヒーター本体にのせたまま持ち運んだり、ヒーターが熱い時に持ち運ばないでください。けがややけどの原因となります。



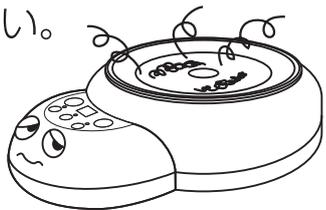
⚠️ 注意

ヒーター本体は付属の耐熱ガラスポット専用ですので、他の調理器具等で使用しないでください。また、生薬・健康茶等の煎じや、お飲み物の温め直し以外の目的で使用しないでください。



⚠️ 注意

ヒーター本体の熱板の上に燃えるものなどを置かないでください。また、ご使用前に異物などが付着しているときは取りのぞいてからご使用ください。



⚠️ 注意

ガラスは割れるものです。洗浄やご使用時はていねいにお取扱いください。特にヒーターにセットするときは静かに置いてください。表面や内面の傷が原因で思わぬときに破損する場合や、小さな傷が原因で破損する場合があります。



⚠️ 注意

耐熱ガラスポットは直火にかけられません。専用のヒーター以外では使用しないでください。



⚠️ 注意

突然一気に沸騰して液体が激しく吹き出す恐れがあります（突沸現象）。加熱中は顔などを近づけないでください。

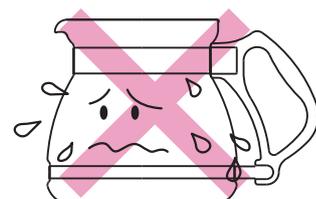


安全上のご注意

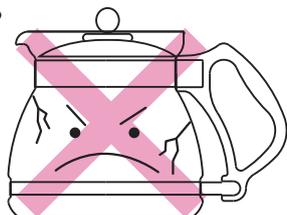
空だきや耐熱ガラスポットの中味が少ない状態での使用や差し水は、破損の原因となりますのでしないでください。



耐熱ガラスポットやヒーター板の表面が水にぬれた状態で使用しないでください。破損の原因となります。



ガラスボールにヒビ、欠け、強いすり傷の入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、使用しないでください。



加熱直後の熱くなっている耐熱ガラスポットにぬれた布でふれたりぬれた台の上に置かないでください。急激な温度変化による破損の原因になります。



ガラスボールの内面を金属スプーンなどで強くたたいたり、強くこすったりしないでください。破損の原因になります。



破損した際のお取り扱いには、けがをしないよう十分ご注意ください。



加熱中にヒーターから煙が出たり、本体が水浸しになったり、予期せぬ事態で転倒した場合は、速やかに**加熱／切る**ボタンを押すか、電源プラグを抜いて使用を中止してください。修理の必要がある場合があります。



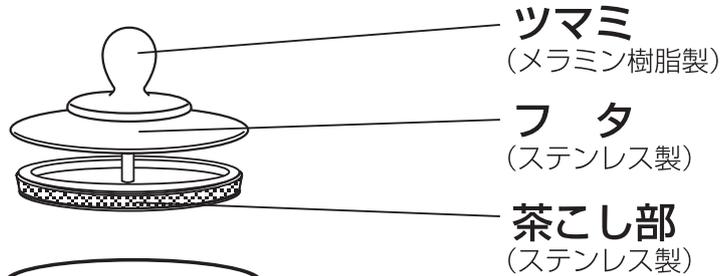
製品についてご不明な点がございましたら、当社のご相談窓口までお問い合わせください。（「アフターサービスについて」14ページを参照。）また、お客様ご自身での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。



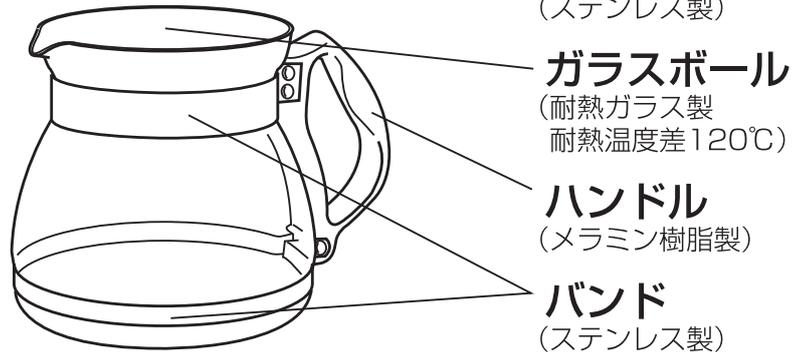
各部の名称

●ご使用の前に内容物をご確認ください。

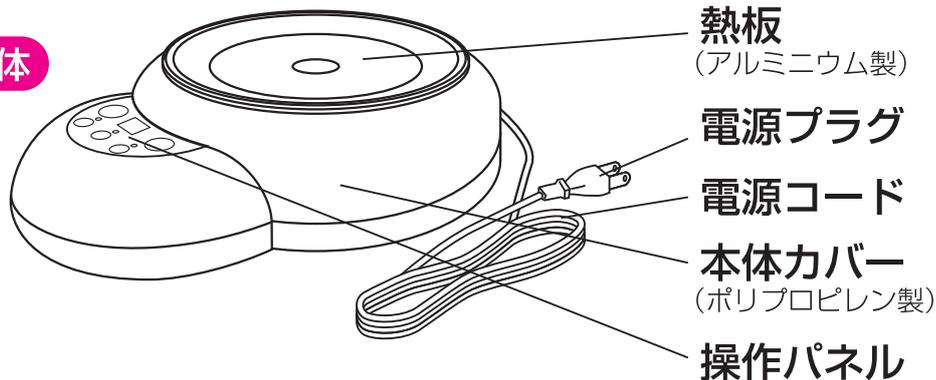
フター式



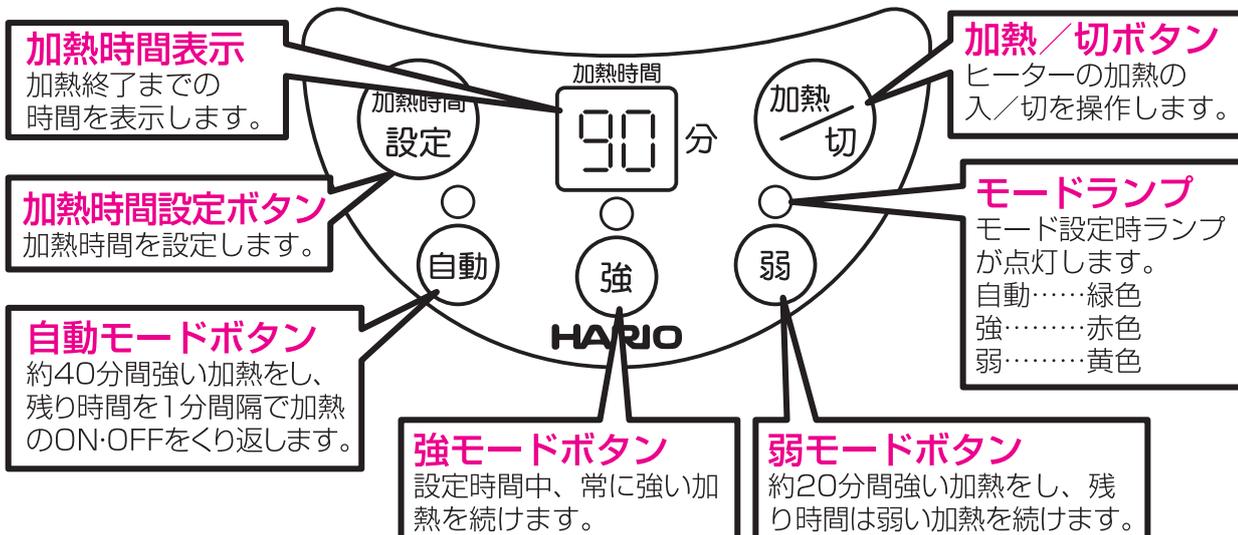
耐熱ガラスポット



ヒーター本体



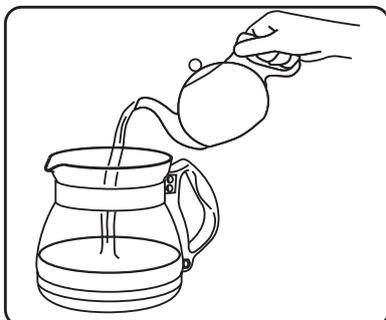
ヒーター本体 操作パネルの名称と機能



ご使用方法

1

お手持ちのポットや、やかんで耐熱ガラスポットに水を入れてください。



警告



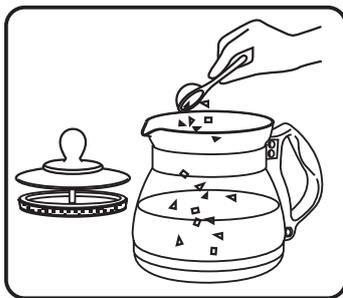
ヒーターの上に耐熱ガラスポットをのせたまま水を注ぎますとヒーター内部に入る恐れがありますので、必ずヒーターからポットをおろして水を入れてください。また、ヒーター本体を水につけたり水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



耐熱ガラスポットの最大容量は1,000mlですのでそれ以上の水は入れないでください。容量が多すぎると、吹きこぼれ、やけど・ショート・感電の恐れがあります。また、ヒーター本体に吹きこぼれると、ヒーター故障の原因となります。

2

生薬・健康茶等を入れてください。



注意

●水や生薬・健康茶等の量は処方等により異なる場合がありますので、医師又は、薬剤師等の指示に従ってください。

3

ヒーター本体を水平な安定した場所に設置してください。

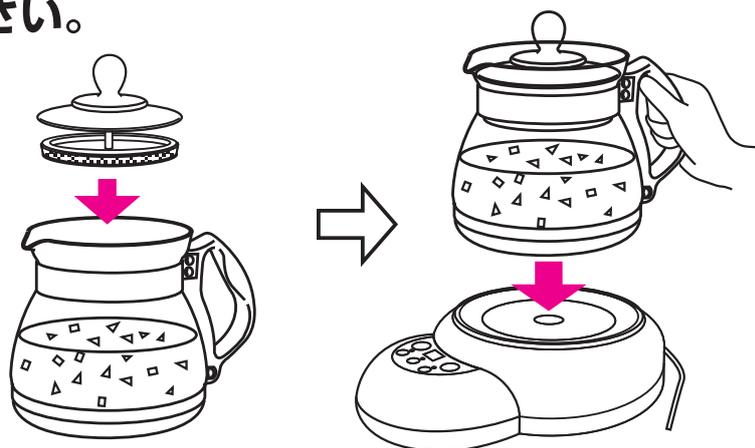


注意



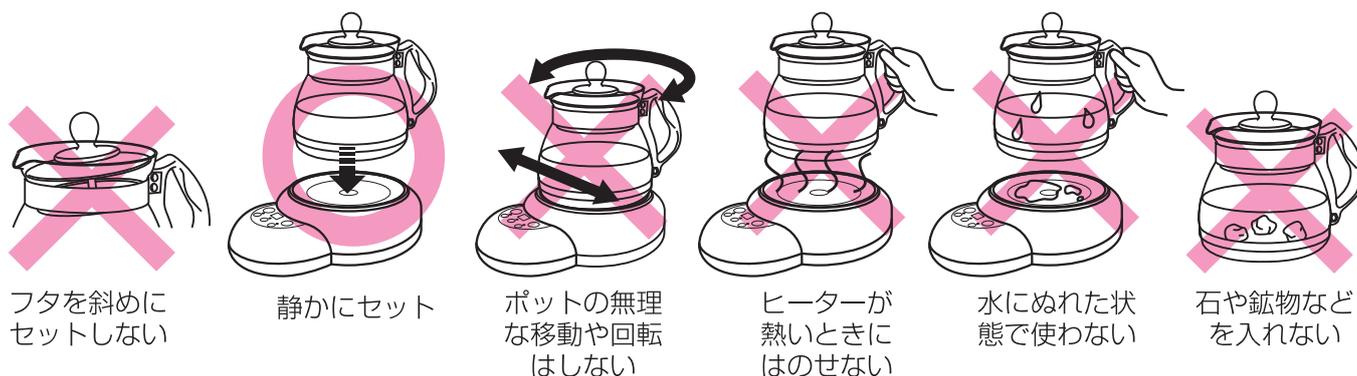
不安定な場所や、熱に弱いもの（ビニール製のテーブルクロスなど）の上、長時間直射日光が当たる場所や近くに火の気のあるところ、人やペットなどが通る場所、浴室など湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。

4 フタをセットした後、耐熱ガラスポットをヒーターにセットしてください。



⚠ 注意

- フタは軽い吹きこぼれを防止する働きがありますので、かならずセットしてください。
- フタをセットするときは静かにセットしてください。フタをらんぼうにセットしたり、斜めにセットしますと、ポットの内面が傷つき破損の原因となります。
- ヒーターに耐熱ガラスポットをセットするときは静かに置いてください。水の入ったポットをらんぼうにヒーターにのせたり、ポットをヒーター上で無理に移動したり、回転させたりしますと、ポットの底面に傷がつき破損する場合があります。ご注意ください。
- ヒーターが熱いときには耐熱ガラスポットをのせないでください。急激な温度変化により破損する場合があります。
- 耐熱ガラスポットやヒーター本体の熱板の表面が水にぬれた状態でご使用にならないでください。破損の原因となります。
- ヒーター本体は付属の耐熱ガラスポット専用ですので、他の調理器具等の使用はしないでください。また、生薬・健康茶等の煎じや、お飲み物の温め直し以外の目的で使用しないでください。
- 石、鉱物、セラミック等を入れて使用しないでください。耐熱ガラスポットの内面に傷がつき破損する原因となります。
- 粉状の茶葉を入れて煎じると、まれに激しい吹きこぼれが起きることがあります。ご注意ください。



フタを斜めに
セットしない

静かにセット

ポットの無理
な移動や回転
はしない

ヒーターが
熱いときは
のせない

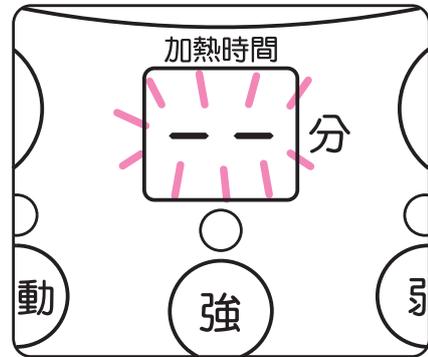
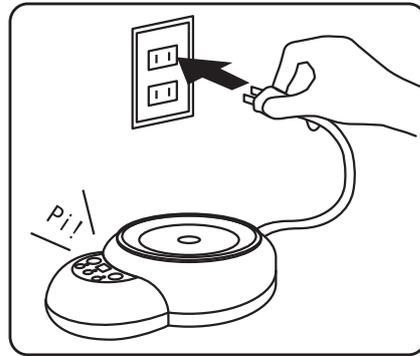
水にぬれた状
態で使わない

石や鉱物など
を入れない

5 電源プラグをAC100Vコンセントに接続します。

ピッという電子音とともに加熱時間表示に「--」が点滅します。(スタンバイ状態)

※この状態でヒーターは加熱されていません。



⚠ 注意



- 電源は正しく配線された100Vのコンセントからおとりください。また、電源コードやプラグ類が傷んだものは使用しないでください。
- 操作パネルの上に物をのせて使用しないでください。誤作動、故障、事故、火災の原因となります。
- 操作パネルに、水や熱湯をかけないでください。
- 操作パネルに加熱した耐熱ガラスポットの底面等が触れないようにしてください。変形・故障の原因になります。

6 モード・加熱時間を設定し、加熱をスタートします。

操作手順

① モードの選択

「自動」「強」「弱」の中からモードを選択します。

※選択したモードランプが点灯しますが、加熱はスタートしていません。

② 加熱時間の設定

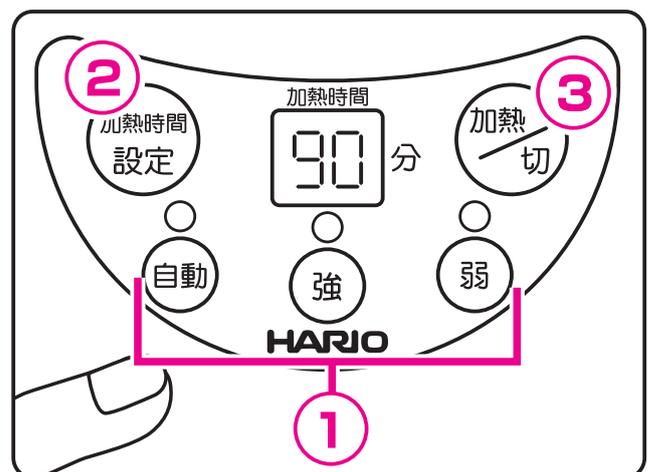
「加熱時間設定」ボタンを押し、加熱時間を設定します。

※設定中は「加熱時間」表示が点滅します。(点滅中は加熱していません。)

③ 「加熱／切」ボタンを押す

「加熱／切」ボタンを一回押し、加熱をスタートさせます。

※加熱がスタートすると「加熱時間」表示の点滅が止まり、点灯に変わります。



<自動モードを選択する場合>

自動

自動モード：約40分間強い加熱をし、残り時間を1分間隔で加熱のON・OFFをくり返します。(例：加熱時間設定60分、1,000mlの水(約20℃)の場合、約25分で沸騰します。)

①「自動」モードボタンを押す。(緑色ランプ点灯)

②「加熱時間設定」ボタンを押す。

加熱時間表示はまず60の数字が点滅、一回押すごとに70、80、90と10分単位で加算して最高90分までの設定ができます。更に一回押すと60に戻ります。

③「加熱/切」ボタンを一回押すと加熱がスタートします。

<強モードを選択する場合>

強

強モード：設定時間中、常に強い加熱を続けます。(例：加熱時間設定60分、1,000mlの水(約20℃)の場合、約25分で沸騰し、約35分強い沸騰が続きます。)

①「強」モードボタンを押す。(赤色ランプ点灯)

②「加熱時間設定」ボタンを押す。

加熱時間表示はまず10の数字が点滅、一回押すごとに20、30、40…80、90まで10分単位で加算し、最高90分までの設定ができます。更に一回押すと10に戻ります。

③「加熱/切」ボタンを一回押すと加熱がスタートします。

<弱モードを選択する場合>

弱

弱モード：約20分間強い加熱をし、残り時間は弱い加熱を続けます。

①「弱」モードボタンを押す。(黄色ランプ点灯)

その後の操作は強モードと同じです。

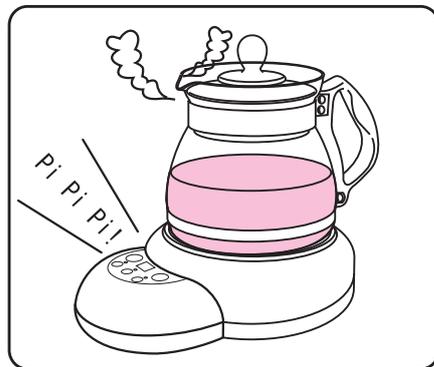
- 設定を修正する場合は、再度「加熱/切」ボタンを押し全て解除の状態にしてから設定し直してください。
- 煎じ中は時間の経過とともに一分単位で数字が減ります。(残り時間が表示されます。)

⚠️ 注意

- 一部の粘性の高いものや、アクの出るものを加熱した場合に吹きこぼれることがあります。その際は水や生薬・健康茶の量を調節してから加熱してください。
- 各モードの沸騰までの時間や沸騰の具合は、耐熱ガラスポット底面とヒーター熱板の相性によって異なる場合がございます。各モードで所定の状態にならない等、不具合がございましたら、お手数ですが、ご相談窓口(フリーダイヤル0120-39-8208)までお問合せください。

7

できあがり。残り時間終了3秒位前に電子音が3回（ピー、ピー、ピー）鳴り、終了した事をお知らせします。



○操作パネルの状態
「加熱時間」表示が消え、モードランプは点灯していますが、加熱は終了しています。

⚠️ 注意

- 注ぐ時は、ナベつかみなどをしてフタに手をそえて注いでください。
- 加熱直後の熱くなっている耐熱ガラスポットにぬれた布でふれたり、ぬれた台の上に置くと、急激な温度変化による破損の原因になります。

8

おかたづけの前に…

⚠️ 警告



使用中や使用直後は、熱板やその周囲、ガラスボールなどに触れないでください。やけどの恐れがあります。
特に熱板は使用後しばらく高温になっていますので、ご注意ください。



⚠️ 注意



耐熱ガラスポットをヒーター本体にのせたまま持ち運んだりヒーターが熱い時に持ち運ばないでください。けがややけどの原因となります。

9

ご使用にならないときは

⚠️ 注意



使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

お手入れのしかた

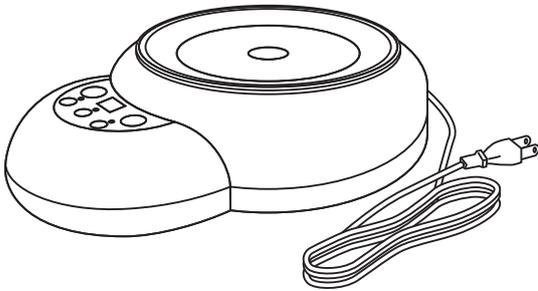
○末永くご使用いただくためにお手入れをしましょう。

全 体

○生薬・健康茶等の茶しぶによっては器具が変色することがありますが、性能には影響がありません。

ヒーター本体

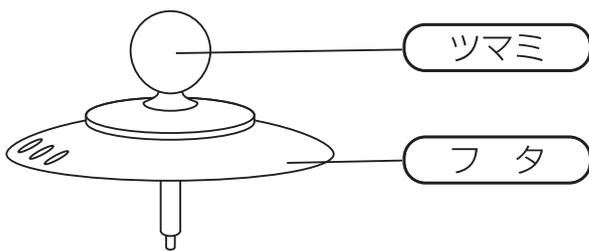
○乾いたやわらかい布で拭いてください。



○汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませ、かたく絞った布で拭き取ってください。丸洗いやシンナーなどの有機溶剤、クレンザーなどのみがき粉の使用はおやめください。

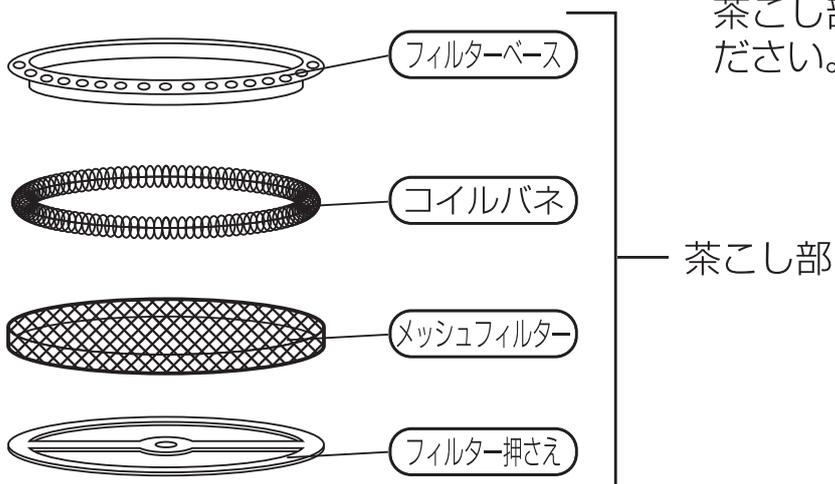


フター式



- 中性洗剤で水洗いしてください。(漂白剤は使用しないでください。)
- 汚れがひどいときは下図のように茶こし部をはずし、中性洗剤で水洗いしてください。

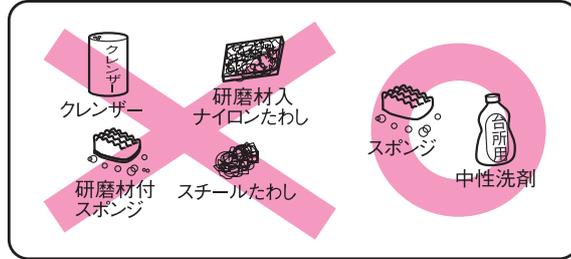
フタは左図のような部品で構成されますがお手入れの際は下図のように茶こし部だけはずして水洗いしてください。



お手入れのしかた

耐熱ガラスポット

- 中性洗剤で水洗いしてください。
(金属部には漂白剤を使用しないでください。)



⚠ **注意**

洗淨する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。

⚠ **注意**

やわらかいスポンジでも、上図のようにクレンザーやガラスに傷のつく研磨材、または研磨粒子がついているスポンジなどは使用しないでください。思わぬときに破損する原因となります。

- 耐熱ガラスポット、フター式は食器洗い乾燥機のご使用ができます。ご使用の際は、お手持ちの食器洗い乾燥機の取扱説明書をよくお読みください。
- ガラスの汚れのひどいときは「家庭用漂白剤」を薄めてご使用ください。その際「家庭用漂白剤」の取扱注意事項を必ずお守りください。漂白後は十分に水洗いしてください。
- 生菓がこびりついてしまった場合は、お湯にしばらくつけておいたあと中性洗剤で洗うか、薄めた中性洗剤と酢を混ぜたものにしばらくつけてから洗ってください。

故障かな？と思ったら

- 次の点をチェックしましょう。

現 象	チェック項目
・加熱時間が表示されない。	・電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
・加熱ボタンを押してもヒーターが加熱しない。	・加熱時間を設定してありますか？
・通常使用している時より、沸騰までの時間がかかる。 ・吹きこぼれがおこる。	・水が多すぎませんか？ ・水、生菓、健康茶等の量を調整してご使用ください。
・最初の使用時に若干の煙やにおいが出る。	・故障ではありません。 ご使用を続けることで消えます。

故障かな？と思ったら
お手入れのしかた

仕様

電 源	AC100V 50Hz/60Hz共用
定格消費電力	600W
温度ヒューズ	157℃
サイズ	幅200×奥行283×高さ254 (m/m)
	コード有効長さ 1.4m
総重量	ポット約0.7kg・ヒーター約0.87kg
最大可能使用水量	1000ml
タイマー設定時間	最大90分±0.5%
材 質	ヒーター本体：ポリプロピレン 熱板：アルミニウム
	ポット：耐熱ガラス バンド：ステンレス ハンドル：メラミン樹脂

アフターサービスについて

1. 保証書について

この取扱説明書には保証書〈ヒーター本体〉がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買上げ日より一年間です。

2. 修理を依頼される時

保証期間中は必ずご相談窓口までご一報の上、製品に保証書を添えて下記までご送付ください。保証書の掲載内容に基づき当社で無償修理致します。

保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。当社のご相談窓口までご連絡ください。

3. 耐熱ガラスポットのみパーツ販売もご致します。

下記のハリオグラス株式会社・フリーダイヤルにお問い合わせください。(フター式は含まれておりませんのでご注意ください。各部の名称は6ページをご参照ください。)

13ページの「故障かな?と思ったら」の項をご参照の後、正常に動作しない時は当社のご相談窓口までお気軽にご連絡ください。お客様ご自身での分解、修理などは大変危険ですので絶対にしないでください。

ご相談窓口・総発売元

HARIO株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9-3

フリーダイヤル：0120-39-8208

<http://www.hario.com/>

MADE IN CHINA